

向日市
子ども・子育てに関するアンケート調査
(案)
(小学校入学までの子どもの保護者用)

標題

●「就学前児用」にしたら良いのでは。

●わかりやすい表記に修正します。
「小学校入学までの子どもの保護者用」

封筒の宛名のお子さんご家族の状況 についてうかがいます。

問 1 向日市には8つの自治連合区がありますが、お住まいの地区はどこですか。お住まいの地区に○をつけ、() 内に小字をご記入ください。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|-------------|------------|
| 1 物集女地区 () | 2 寺戸地区 () | 3 森本地区 () |
| 4 鶏冠井地区 () | 5 上植野地区 () | 6 向日地区 () |
| 7 西向日地区 () | 8 向日台地区 () | |

問 1-1 お住まいの地区はどの小学校区にあたりますか。(○は1つ)

- | | | |
|-----------|-----------|-----------|
| 1 向陽小学校 | 2 第2向陽小学校 | 3 第3向陽小学校 |
| 4 第4向陽小学校 | 5 第5向陽小学校 | 6 第6向陽小学校 |

問 2 宛名のお子さんの生年月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問 3 お子さんは何人ですか。人数を数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月をご記入ください。

子どもの数 □ 人 末子の生年月 平成 □ □ 年 □ □ 月生まれ

問 4 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|------|------|-----------|
| 1 母親 | 2 父親 | 3 その他 () |
|------|------|-----------|

問 5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。あてはまる番号に○をつけてください。

- | | | |
|----------|-----------|----------|
| 1 配偶者がいる | 2 配偶者はいない | 3 事実婚である |
|----------|-----------|----------|

問 5-1 母親、父親の該当する年齢階層に○をつけてください。(ひとり親家庭の方は、母親又は父親のみお答えください)

母 親	1	19 歳以下	2	20 歳代	3	30 歳代	4	40 歳代	5	50 歳代	6	60 歳以上
父 親	1	19 歳以下	2	20 歳代	3	30 歳代	4	40 歳代	5	50 歳代	6	60 歳以上

問5-2 お子さんとの状況についてあてはまる答えの番号に○をつけてください。(複数回答可) 続柄はお子さんからみた関係です。

- | | | | |
|--------|---------------|---------------|--------|
| 1 父母同居 | 2 父同居(ひとり親家庭) | 3 母同居(ひとり親家庭) | 4 祖父同居 |
| 5 祖母同居 | 6 その他 | | |

問5-3 お子さんの祖父母が近くにお住まいですか。当てはまる番号に○をつけてください。近くとは、概ね30分程度に行き来できる範囲です。

- | | |
|---------|----------|
| 1 住んでいる | 2 住んでいない |
|---------|----------|

各設問に対するご意見

問1 ●向日市に初めて住む人に地区ごとに分けるのは、わかりにくいので、町ごとの方がよい。

- 前回アンケートでも調査していることから、前回と比較するためにも地区ごとの調査が必要と考えています。
- 本市には8つの連合自治会（区）があることから、問題文に連合自治会（区）としての説明を追加します。

問 6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号に○をつけてください。

1 父母ともに 2 主に母親 3 主に父親 4 主に祖父母 5 その他（ ）

問7 現在の暮らしの状況を総合的にみて、どう感じていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- ~~1 大変ゆとりがある~~
- ~~2 ややゆとりがある~~
- ~~3 普通~~
- ~~4 やや苦しい~~
- ~~5 大変苦しい~~

問 8 ~~家計において負担を感じる経費は何ですか。上から順に当てはまる番号に3つ〇をつけてく
ださい。（3つまで複数回答可）~~

~~4 住居費（家賃、住宅ローン等）~~ ~~2 食費~~ ~~3 税金~~
~~4 学校~~学校や保育園・幼稚園等に関する教育費（保育料、学校給食費等含む）
~~5 学校~~学校や保育園・幼稚園等以外に関する教育費（塾や習い事等）
~~6 通信費（携帯電話・インターネット料金等）~~ ~~7 交通費~~
~~8 保険料（生命保険等）~~ ~~9 光熱水費~~ ~~10 衣料費・生活用品費~~
~~11 返済金（キャッシング・カードローン等）~~ ~~12 医療費~~
~~13 教養娯楽費（レジャー・旅行代金含む）~~ 14 父母自身の奨学金返還
~~15 その他（~~

問 9 ~~下記のうち、あなたの世帯では、お子さん用のものをお持ちですか。それぞれ当てはまる番号1つに○をつけてください。当てはまる番号に○を付けてください。（複数回答可）~~

	A 持っている	B 持っていない (経済的にできない)	C 持っていない (必要だとは思わない)
① 絵本、図鑑などの本 (学校の教科書やマンガを除く)	1	2	3
② 子ども部屋 (兄弟と一緒に使っている場合も含む)	1	2	3
③ 子ども専用の勉強机	1	2	3
④ おもちゃ	1	2	3
⑤ スポーツ用品 (サッカーボール等)	1	2	3
⑥ 自転車・三輪車	1	2	3
⑦ ゲーム機	1	2	3
⑧ インターネットにつながるパソコン (家族共有を含む)	1	2	3
⑨ 携帯電話 (スマートフォンを含む)	1	2	3
⑩ タブレット	1	2	3
⑪ 文具	1	2	3

各設問に対するご意見

- 問 7 ●何をもって判断するのか。感情的なことを問うべきか。
- 問 8 ● 4、5 の選択肢・・・就学前なので「学校」という表現に違和感。「保育園・幼稚園」では？
- 選択肢に「親の奨学金返還」を追加してはどうか。
- 問 9 ●③・・・就学前は「机」だけでは？
- ③⑤⑧⑨⑩⑪は就学前児童には不要。

●平成 3 1 年度に予定している地域福祉計画見直しに係るアンケートにおいて詳細に把握するため、問 7 ～ 9 を削除します。

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます。

問7 お子さんが日常的に通っている施設に○をつけてください。

- | | | |
|---------------|----------|----------|
| 1 幼稚園 | 2 保育所 | 3 認定こども園 |
| 4 いずれにも通っていない | 5 その他（ ） | |

問 8 お子さんの子育てに、大きく影響すると思われる環境に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 家庭 2 地域 3 幼稚園 4 保育所 5 認定こども園
- 6 その他（ ）

問 9 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 - 2 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 - 3 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 4 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 - 5 いずれもない

⇒ **問9-1**へ

⇒ **問9-2**へ

⇒ **問9-3**へ

問9で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況について、当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 祖父母等の親族が子育てに協力してくれ、安心である
- 2 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
- 3 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 ~~自分たち親の立場として~~祖父母等の親族に、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他（ ）

⇒ **問 9-3**へ

問9で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号に○をつけてください（複数回答可）。

- 1 友人・知人が子育てに協力してくれ、安心である
- 2 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
- 3 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
- 4 ~~自分たち親の立場として~~友人・知人に、負担をかけていることが心苦しい
- 5 子どもの教育や発育にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
- 6 その他（ ）

問 9-1

- 選択肢 2, 3 を「祖父母等の負担が大きく心配である」にまとめてはどうか。
- ケガ・事故に対してリスクマネジメントの意識があるか不安である」の項目を追加してはどうか。

●項目を追加するのではなく「6 その他」で記載していただくことで対応したいと考えます。

- 選択肢 4 自分たち親の立場として→祖父母等の親族に

●「自分たち親の立場として」を「祖父母等の親族」に修正します。

問 9-2

- 選択肢 2, 3 の分ける意図は。「負担が心配である」に変えてまとめては。
- 選択肢「友人・知人がお互いの子育てに協力し合い助け合っている」を追加してはどうか。

●項目を追加するのではなく「6 その他」で記載していただくことで対応したいと考えます。

- 選択肢 2, 3 心配→不安（が）に変更してはどうか。

- 選択肢 4 自分たち親の立場として→友人・知人に 変更。
→修正

問 9-3 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもありますが、お気持ちに一番近いものに○をつけてください。

- | | |
|----------------|-----------------|
| 1 とても楽しい | 2 楽しい |
| 3 少し不安又は負担を感じる | 4 とても不安又は負担を感じる |
| 5 どちらともいえない | |

問 9-4 お子さんを育てていて、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。お子さんのこと、保護者のことそれぞれ当てはまるものに○をつけてください。
(複数回答可)

【お子さんのこと】

- | | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|-----------|
| 1 病気や発育・発達 | 2 食事や栄養 | 3 育児の方法 | 4 子どものしつけ |
| 5 子どもとの接し方 | 6 子どもの遊び | 7 子どもの教育や将来の教育費 | |
| 8 子育てで出費がかさむ | 9 子どもの生活リズムが乱れている | 10 特になし | |
| 11 その他 (| | |) |

【ご自分のこと】

- | | | |
|--|----------------------|---------|
| 12 仕事や自分のやりたいことができない | 13 配偶者・パートナーの協力が少ない | |
| 14 話し相手や相談相手、協力者がいない | 15 保護者同士の交流・つきあいが難しい | |
| 16 子どもを叱りすぎているような気がする | | |
| 17 ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう | | |
| 18 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申し込み方法がよくわからない | | |
| 19 子育てによる身体的な・精神的な疲れが大きい | 20 夫婦で楽しむ時間がない | |
| 21 家族の中での子育て方針の違い | 22 住居が狭い | 23 特になし |
| 24 その他 (| |) |

問 9-5 問 9-4 で「1 病気や発育・発達」に○を付けた方にお伺いします。お子さんは療育を受けていらっしゃるでしょうか。

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問 9-6 (問 9-5 ではいと答えた方) ご利用されている施設ならびにご存知の療育施設に○をつけてください。(複数回答可)

- | | |
|--------------------------|--------------------------|
| 1 乙訓ポニーの学校(長岡京市) | 2 こらぼねっと京都自立支援センター(長岡京市) |
| 3 重心児童デイ からふる・ぶらんしゅ(向日市) | 4 COCO SKIP(向日市) |
| 5 児童通所支援ぽっとまむ(向日市) | 6 ヴィキッズ(向日市) |

問 9-7 (問 9-5 でいいえと答えた方) 療育を受けておられない理由は何ですか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

- | | | |
|--------------------|---------------------|---|
| 1 そこまで必要性を感じていないから | 2 どういう施設があるかわからないから | |
| 3 利用料が高いから | 4 その他 (|) |

各設問に対するご意見

●療育に関する設問を追加） 9－5～9－7

問 10 お子さんの子育てをする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 いる／ある ⇒ **問 10-1**へ

2 いない／ない ⇒ **問 10-2**へ

問 10 で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 1 <u>配偶者・パートナー</u> | 2 祖父母等の親族 |
| 3 友人や知人 | 4 近所の人 |
| 5 子育てセンター・子育て支援センター | 6 民間の子育てサークル・NPO・子育て支援拠点 |
| 7 保健所・保健センター | 8 保育所（園） |
| 9 幼稚園 | 10 <u>認定こども園</u> |
| 11 民生委員・児童委員 | 12 医療機関等 |
| 13 向日市役所の子育て担当窓口 | 14 母子 <u>父子</u> 自立支援員 |
| 15 児童相談所 | 16 民間の電話相談 |
| 17 家庭児童相談室 | 18 その他（ ） |

問 10-2 ご近所や地域の人々との付き合いはどうですか。あてはまるものに○をつけてください。

- 1 親しい
- 2 付き合いがありやや親しい
- 3 少々付き合いがある
- 4 付き合いはほとんどなく、あいさつをする程度
- 5 ~~わからない~~ 関わりがない

問 10-3 お子さんが次の地域での催しへ参加してありますかしたことがありますか。あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 子育て支援サークルの活動 | 2 スポーツ活動 |
| 3 文化・音楽活動 | 4 キャンプ等の野外活動 |
| 5 <u>ボーイスカウト等の青少年活動</u> | 6 子ども会等の <u>青少年団体</u> 活動 |
| 7 リサイクル等の環境分野での社会貢献活動 | 8 その他の活動 |
| 9 特に参加していない | |

各設問に対するご意見

問 1 0-1

- 「1 1 認定こども園」「1 5 母子父子自立支援員」を追加。
(京都府案の抜けがありました)
- この設問後、「誰の相談が、一番心が落ち着きますか。」を追加してはどうか。
- 「配偶者」は祖父母等の親族に入るようだが、配偶者と祖父母は違うのでは？親族とまとめず、「配偶者もしくは近い存在にあたる人」「祖父母等の親族」にしてはどうか？

「配偶者・パートナー」「祖父母等の親族」にわけて修正します。

問 1 0-2

- 地域の範囲（小学校区？自治会？）
- 選択肢 5. わからないを「全く関わらない」に。

● 「関わりがない」に修正します。

問 1 0-3

- 「子ども会の活動」と「青少年団体活動」が結びつかない。
- 頻度、この一年間、常時、一回でもかどうか。
- 選択肢 7 子ども食堂はこれに入る？

- 「5」「6」を二つに分けて記載します。
- 「してますか」を「したことがありますか」に修正します。
- その他に記入してもらうよう修正します。

問 10-4 お子さんは日中にどこで遊ぶことが多いですか。主なものに○をつけてください。

- | | | | | |
|-----------------------|--------------|-----------|-------|-------|
| 1 公園 | 2 家の近くの道路、路地 | 3 子どもの友人宅 | 4 親族宅 | 5 知人宅 |
| 6 子育て支援センター・地域子育て支援拠点 | 7 自宅 | 8 その他（ | ） | |

問 10-5 遊び場で困ること・困ったことは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。
(複数回答可)

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 1 雨の日に遊べる場所がない | 2 近くに遊び場がない |
| 3 遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない | 4 遊び場周辺の道路が危険である |
| 5 思い切り遊ぶための十分な広さがない | 6 遊具などの種類が充実していない |
| 7 遊具などの設備が古くて危険である | 8 トイレなどが不衛生である |
| 9 遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がいない | 10 いつも閑散としていて寂しい感じがする |
| 11 その他（ | ） |
| 12 特に困ること・困ったことはない | |

問 10-6 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。あてはまるものに○をつけてください。(複数回答可)

- | |
|--|
| 1 歩道や信号がない通りが多く、安全面で心配 |
| 2 歩道の段差などベビーカー等の通行が困難 |
| 3 交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない |
| 4 授乳する場所や必要な設備がない |
| 5 オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない |
| 6 小さな子どもの食事に配慮された場所がない |
| 7 買い物中などに子どもを遊ばせる場所がない |
| 8 暗い通りや見通しのきかないところが多く、子どもが犯罪被害にあわないか心配 |
| 9 周囲の人が子ども連れを迷惑そうにみる |
| 10 困っているときに手を貸してくれる人が少ない |
| 11 <u>自転車で行ける安全な道が整備されていない</u> |
| 12 その他（ |
| 13 特に困ること・困ったことはない |

問 10-7 お子さんの休日や夜間の急な発熱などの急病時には、どのように対応されていますか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

- | | |
|------------------|----------|
| 1 休日救急診療所 | 2 かかりつけ医 |
| 3 電話相談 | 4 その他（ |
| 5 受診できる医療機関を知らない | ） |

各設問に対するご意見

問 10-6

●選択肢「自転車で走れる安全な道が整備されていない」を追加。

●追加します。

問 10-7

●選択肢「救急車を呼んだことがある」を追加してはどうか。

問 11 あなたは災害の備えができていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 はい ⇒ **問 11-1**へ

2 いいえ ⇒ **問 11-2**へ

問 11-1 (問 11 ではいと答えた方) ご家庭で実施されている災害対策は何ですか。(複数回答可)

1 非常用食品・飲料水の備蓄

2 非常用持ち出し袋の準備

3 家族間での連絡方法の確認

4 避難場所・経路の確認

5 家屋の耐震化

6 向日市の防災マップの確認

7 防災訓練の実施・参加

8 向日市等の自治体の防災情報メールに登録

9 その他 ()

問 11-2 (問 11 でいいえと答えた方) 災害の備えができていない理由は何ですか。もっとも当てはまるものに○をつけてください。

1 まだ大丈夫だと思っているため

2 経済的な問題があるため

3 向日市が何とかしてくれると思うため

4 時間的な問題があるため

問 12 子育てをする上で、どのような子育て環境が望ましいと思いますか。そして、そのためには、周囲(身近な人、行政など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

各設問に対するご意見

(変更前の設問)

問 14 子育て中に、最も備えが必要だと思う災害は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。

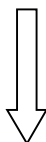
1 地震 2 台風 3 大雨・洪水 4 土砂災害 5 その他（ ）

問 15 災害時、不安に感じることは何ですか。当てはまる番号に最大3つまで○をつけてください。(3つまで複数回答可)

1 子どもと離れ離れになること 2 子ども連れて避難できるか
3 子どものけがや病気 4 子どもと連絡がつかないこと
5 正しい情報がわからなくなること 6 子どもに必要なものの不足
7 子どもに何をどう伝えればよいかわからなくなること 8 その他（ ）

問 16 今後、お子さんを災害から守るうえで、ご家庭で実施しなくてはならないと思う防災対策は何ですか。重要だと思う順に最大3つまで○をつけてください。(3つまで複数回答可)

1 非常用食品・飲料水の備蓄 2 非常用持ち出し袋の準備
3 家族間での連絡方法の確認 4 避難場所・経路の確認
5 家屋の耐震化 6 向日市の防災マップの確認
7 防災訓練の実施・参加 8 向日市等の自治体の防災情報メールに登録
9 その他（ ）



●防災関連の調査項目として上表の問14～16を案としておりましたが、わかりづらいといった他の意見もいただいたことから修正します。

●代替案を参考に左のとおり設問を設定します。

問 12

●問題文を別々に分けて問う。

●問 24 との関連は？「子育て環境」で通じるのか（漠然としている）。

●国の設定する設問のため、そのままとします。

ご家庭の食生活についてうかがいます。

問 13 あなたは「食育」に関心がありますか。(○は1つ)

※「食育」①生きる上での基本であって、知育、徳育、体育の基礎となるべきもの。

②さまざまな経験を通じて「食」に関する知識と「食」を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

- | | | |
|-------------|---------|---------|
| 1 おおいに関心がある | 2 関心がある | 3 関心がない |
| 4 まったく関心がない | 5 わからない | |

問 14 ご家族の朝食の摂取状況を、宛名のお子さん、母親、父親、それぞれについてお答えください。

①朝食の摂取状況をお答えください。(○は1つ)

②朝食を食べている方(「1」～「4」に○をつけた方)は、朝食の主食についてもお答えください。

(主なもの1つに○)

③朝食を食べない方(「5」に○をつけた方)は、食べない理由をお答えください。(主なもの1つに○)

※飲み物だけ、果物だけ、サプリメントだけは、「5 食べない」に含みます

※ひとり親家庭の方は、母親または父親のみお答えください

	朝食の摂取状況	主食の内容
宛名のお子さん	1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない	1 ごはん 2 パン(調理パン・菓子パン以外) 3 調理パン 4 菓子パン 5 めん類 6 粉もの(お好み焼き、たこ焼きなど) 7 その他()
	食べない理由	1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()
	母親	1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない
	食べない理由	1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()
父親	1 毎日食べる 2 週に5・6日食べる 3 週に3・4日食べる 4 週に1・2日食べる 5 食べない	1 ごはん 2 パン(調理パン・菓子パン以外) 3 調理パン 4 菓子パン 5 めん類 6 粉もの(お好み焼き、たこ焼きなど) 7 その他()
	食べない理由	1 時間がない 2 準備されていない 3 食欲がない 4 その他()

問 15 (保護者の方へ質問です) ご自分の身長にあった標準体重を知っていますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|--------|
| 1 知っている | 2 知らない |
|---------|--------|

※標準体重はBMI(体重(kg)÷(身長(m)×身長(m)))で計算します

BMIが22に相当する体重を標準体重とし、18.5未満をやせ、25以上を肥満としています

各設問に対するご意見

問 13～15（健康推進課から記載依頼）

- 前回調査同様、このアンケートを通じ、食育についてのニーズを把握するため、項目を追加します。

お子さんの保護者の就労状況 についてうかがいます。

ひとり親家庭の場合は、母親又は父親のみお答えください。

問 16 お子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。
当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	1	1
2 フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	2	2
3 パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	3	3
4 パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	4	4
5 以前は就労していたが、現在は就労していない	5	5
6 これまで就労したことがない	6	6

※フルタイムとは、1週5日程度・1日8時間程度以上の就労をいいます。

5、6に○を付けた方→問18へ

就労している方（1～4に○を付けた方）にうかがいます。

就労パターンが一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

（1）-1 週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間
父 親	1 週当たり □ 日	1 日当たり □ □ 時間

（1）-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～17時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃
父 親	家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃

（1）-3 育児と仕事を両立するうえで望ましいと考えられる家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間は、必ず（例）08時～17時のように、24時間制(30分単位)でお答えください。（□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。）

母 親	理想の家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃
父 親	理想の家を出る時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃	帰宅時刻 □ □ 時 □ 〇 分頃

問 1 6

- （１）－３を追加。京都府案の抜けがありました。

パート・アルバイト等で就労している方(問 16 で「3、4」に○をつけた方)にうかがいます。

「1、2」に○を付けた方→問 19 へ

問 17 フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度以上の就労）への転換希望はありますか。

当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある	1	1
2 フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない	2	2
3 パート・アルバイト等の就労を続けることを希望	3	3
4 パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	4	4

問 18 問 16 で「5 以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6 これまで就労した

ことがない」に○をつけた方にうかがいます。 該当しない方→問 19 へ

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号に○をつけ、該当する口内には数字をご記入ください（数字は一桁に一字）。

(1) 母親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1 年以上先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
 →1週当たり 日 1日当たり 時間

(2) 父親

- 1 今は子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）
- 2 1 年以上先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい
- 3 すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい

→希望する就労形態

ア. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）
 イ. パートタイム、アルバイト等（「ア」以外）
 →1週当たり 日 1日当たり 時間

各設問に対するご意見

問 17

- 問の意味は？保育への量を推定するのか？理由を問わないということは？
- 選択肢「子育てに専念したいが働かねばならない」を追加してはどうか。

● 保育ニーズを推定する設問のため、国の指定どおりの設問とします。

お子さんの平日の定期的な教育・保育の利用状況についてうかがいます。

※ここでいう「定期的な教育・保育」とは、月単位で定期的に利用しているものを指します。具体的には、幼稚園や保育所など、問19-1に示した事業が含まれます。

問19 お子さんは現在、幼稚園や保育所などを利用されていますか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 利用している ⇒ **問19-1**へ

2 利用していない ⇒ **問19-6**へ

問19-1～問19-5は、問19で「1 利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問19-1 お子さんは、平日どのような教育・保育を定期的に利用していますか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|--|---------------------|
| 1 幼稚園（預かり保育の利用なし） | 2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） |
| 3 保育所 | 4 認定こども園 |
| 5 小規模保育施設
（6～19人） | 6 企業主導型保育施設 |
| 7 事業所内保育所・院内保育所
（企業等が主に従業員用に運営する施設） | 8 その他の認可外の保育施設 |
| 9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 | 10 ファミリー・サポート・センター |
| 11 その他（ ） | |

問19-2 平日に定期的に利用している教育・保育について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、□内に具体的な数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

（1）現在

1週当たり □ 日

1日当たり □□ 時間 （ □□ 時～ □□ 時）

（2）希望

1週当たり □ 日

1日当たり □□ 時間 （ □□ 時～ □□ 時）

問19-3 現在、利用している教育・保育の場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1 向日市内

2 他の市区町（市区町名 ）

各設問に対するご意見

問 19-4 平日に定期的に教育・保育を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため
- 2 子育てをしている方が現在就労している
- 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育てをしている方が病気や障害がある
- 6 子育てをしている方が学生である
- 7 その他 ()

問 19-5 現在利用している教育・保育に対して満足している点や要望等があればご自由にお書きください。

問 19 で「2 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 19-6 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 父母のいずれかがみているため、利用する必要がない
- 2 子どもがまだ小さいため (歳くらいになったら利用しようと考えている)
- 3 子どもの祖父母や親戚の人がみている
- 4 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 5 利用したいが、幼稚園や保育所に空きがない
- 6 利用したいが、経済的な理由で利用できない
- 7 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 8 利用したいが、内容や場所など、納得できる場所がない
- 9 その他 ()

各設問に対するご意見

問 19－5

- 自由記述を追加（京都府案の抜けがありました。）

問 20 すべての方にうかがいます。現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担と実費が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。

1 幼稚園（預かり保育の利用なし） 19,500～25,900円/月	2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用） 200～400円/回
3 保育所 5,800～68,000円（3歳児未満）/月 4,400～33,600円（3歳児以上）/月	4 認定こども園 1,200～25,700円/月
5 小規模保育施設（6～19人） 5,800～68,000円/月	6 家庭的保育（5人以下） （参考）近隣市 400～39,200円/月 ※現在、向日市にはありません
7 事業所内保育所・院内保育所 （参考）近隣市 約20,000～30,000円/月 ※現在、向日市にはありません	8 企業主導型保育施設 約35,700～35,900円/月
9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育 （参考）近隣市 1,500円～2,900円/時間	10 その他の認可外の保育施設 約35,000円～/月
11 ファミリー・サポート・センター 約700円～800円/時間	12 その他（ ）

問 20-1 問い20で「1」または「2」に○をつけ、かつ3～12にも○をつけた方にうかがいます。幼稚園を利用することが理想ですか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 20-2 教育・保育を利用したい場所についてうかがいます。「1」「2」のいずれかに○をつけてください。

1 向日市内	2 他の市区町（市区町名 ）
--------	----------------

問 20-3 平日に定期的に利用したい教育・保育について、希望としてはどのくらい利用したいですか。1週当たり何日、1日当たり何時間（何時から何時まで）かを、口内におおよその数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。時間は、必ず（例）09時～17時のように24時間制でご記入ください。なお、利用時間に応じた負担が発生します。

1週当たり	日	1日当たり	時間	（	時～	時）
-------	------------------------	-------	--	---	--	--

各設問に対するご意見

問 2 0

- 値段を記載する理由がわからない。
- 「一定の利用者負担」の後に金額を載せるとそれだけだと誤解を生んでしまうのでは。
→料金をみて決めている人がおられるため、記載。「一定の」を消して、「実費」の文言も追加

問 2 0-1

- 質問の意図不明。

- 国の設問のとおり修正します。

問 2 0-3

- 時間を自由に記載されると勝手な希望を書いてくる。
選択肢を設定して書いた方がよいのでは。

- 国指定の設問であるため、修正は行いません。

問 20-4 平日に定期的に教育・保育を利用したいとお考えになる理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 子どもの教育や発達を第一に考えているため
- 2 子育てをしている方が現在就労している
- 3 子育てをしている方が就労予定がある／求職中である
- 4 子育てをしている方が家族・親族などを介護している
- 5 子育てをしている方が病気や障がいがある
- 6 子育てをしている方が学生である
- 7 子育てをしている方の負担軽減（ストレス軽減）のため
- 8 その他（

各設問に対するご意見

問 20-4

- 選択肢「子育てをしている方の負担軽減（ストレス軽減）のため」を追加。

- 選択肢を追加します。

「幼児教育・保育無償化」についてうかがいます。

幼児教育・保育の無償化とは・・・

2019年（平成31年）10月から、消費税率が10%になった際の増収分を財源とし、3歳以上の全ての子どもと、0歳から2歳までの住民税非課税世帯の子どもについて、幼稚園、保育所、認定こども園等の保育料が無償化されます。また、幼稚園の預かり保育、認可外保育施設等についても、市から保育の必要性の認定を受けた場合、下表のとおり無償化されます。

対象者	幼稚園・保育所 認定こども園	認可外保育施設等 (※保育の必要性の認定が必要)	幼稚園の預かり保育 (※保育の必要性の認定が必要)
市民税住民税非課税世帯の 0歳～2歳の子ども	無償 <u>(※)</u>	月額4.2万円までの利用料を無償	幼稚園に加え、利用実態に応じて、 月額1.13万円までの利用料を無償
3歳～5歳の全ての子ども	無償 <u>(※)</u>	全国平均額（月額3.7万円）までの利用料を無償	

(※) 幼稚園の無償化の上限は月額25,700円となっております。
全額無償化ということではございません。

問 21 保育料が無償化となった場合、現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育として、「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

1 幼稚園（預かり保育の利用なし）	2 幼稚園（預かり保育を定期的に利用）
3 保育所	4 認定こども園 ※H31.4月開設。（あひるが丘こども園）
5 小規模保育施設（6～19人）	6 家庭的保育（5人以下） ※現在、向日市にはありません
7 事業所内保育所・院内保育所 ※現在、向日市にはありません	8 企業主導型保育施設
9 ベビーシッターなど居宅訪問型保育	10 その他の認可外の保育施設
11 ファミリー・サポート・センター	12 その他（ ）

各設問に対するご意見

問 2 1

●設問と選択肢が離れていてわかりにくい。「※」と選択肢を入れ替え。

●強調するためわざと全角？（2019年10月）

●もっと柔らかい書き方へ。

↓

幼稚園で「無償」となっているが、幼稚園には上限があるので、その上限を超えて値段を設定する園があれば、誤解を与えることとなる。

その意味では、まだまだ未定なのだから、「無償」の記載は必要ない。無償化との関連で書くのだから、この選択肢は必要なのか。

●教育総務課からの意見

市民税から住民税へ訂正。幼稚園の無償化の上限が月額25,700円だが、この表では全額無償化と誤解を招くため、表記方法を考える。

●他市の事例を参考に左のとおり修正します。

お子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます。

問 22 お子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業（親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場で、「つどいの広場」「子育て支援センター」等と呼ばれています）を利用していますか。次の中から、利用されているものに○をつけてください。（複数回答可）また、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- 1 地域子育て支援拠点事業
（「つどいの広場」「ねこばす」「子育て支援センター」「マナ・ハウス」等のことです。）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
- 2 その他向日市で実施している類似の事業（具体名： ）
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
- 3 利用していない

問 23 問 22 のような地域子育て支援拠点事業について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけて、おおよその利用回数（頻度）を口内に数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

- 1 利用していないが、今後利用したい
1 週当たり 回 もしくは 1 ヶ月当たり 回程度
- 2 すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい
1 週当たり 更に 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に 回程度
3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 24 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑮の事業ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。なお、事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。

	A 知っている	B これまでに利用 したことがある	C 今後利用したい
①保健師や助産師による赤ちゃん訪問	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
②保健センターでの「乳児健診」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
③保健センターでの「相談」「教室」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
④向日市家庭児童相談室での相談	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑤幼稚園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑥保育所の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑦認定こども園の園庭開放や子育て講座	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑧子育てセンターでの「相談」「各種事業」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑨向日市発行の子育て支援情報誌 「子育てガイドブック」	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑩府保健所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑪府児童相談所の情報・相談事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑫子育てコンシェルジュ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑬利用者支援事業 すくすくガイド	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑭ショートステイ・トワイライトステイ	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ
⑮養育支援（家事・育児支援）訪問事業	はい いいえ	はい いいえ	はい いいえ

問 2 4

- 「府」と「向日市」以外の事業は各園とかNPO 法人とか記載がある方が広報になるのでは。

お子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・
保育の利用希望についてうかがいます。

問 25 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）０９時～１７時のように２４時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育とは、幼稚園、保育所、認可外保育施設などの事業を指し、親族・知人による預かりは含みません。

（１）土曜日

- | | | | |
|----------------|-----|----------|---------|
| 1 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2 ほぼ毎週利用したい | | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 3 月に１～２回は利用したい | | | |

（２）日曜・祝日

- | | | | |
|----------------|-----|----------|---------|
| 1 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2 ほぼ毎週利用したい | | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 3 月に１～２回は利用したい | | | |

問25の（１）もしくは（２）で、「2 ほぼ毎週利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-1 毎週利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 毎週仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 その他（ ） |

問25の（１）もしくは（２）で、「3 月に１～２回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 25-2 毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 1 月に数回仕事が入るため | 2 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3 親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他（ ） | |

「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

問 26 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）０９時～１７時のように２４時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担と実費が発生します。

- | | | | |
|--------------------|-----|----------|---------|
| 1 利用する必要はない | } ⇒ | 利用したい時間帯 | |
| 2 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | | □ □ 時から | □ □ 時まで |
| 3 休みの期間中、週に数日利用したい | | | |

問26で、「2 ほぼ毎日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-1 ほぼ毎日利用したい理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- | | |
|----------------------------------|-------------------|
| 1 ほぼ毎日仕事が入るため | 2 親族の介護や手伝いが必要なため |
| 3 <u>子どものための安全な遊び場として利用したいため</u> | 4 その他（ ） |

問 2 6

●問 2 6 全体について)

もはや多くの幼稚園が長期の休暇中、預かり保育をしている状況でこの問いに意味はあるのかどうか。

●市の窓口でのお問い合わせも多く、ご存じない方もおられることから、記載いたします。

●「1、利用する必要はない」

●国の設問のとおり修正します。

問 2 6 - 1

●選択肢「子どものための安全な遊び場として利用したいため」を追加

●全委員のご意見を伺いたいと思います。

問26で、「3 週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 26-2 毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号に○をつけてください。
(複数回答可)

- | | |
|---------------------|----------------------|
| 1 週に数回仕事が入るため | 2 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4 息抜きのため |
| 5 その他 () | |

各設問に対するご意見

各設問に対するご意見

問 2 7

●問の追加)

「子どもが病気の際、それを理由に仕事を休めたり、早退できますか」の問いをどこかに追加。

職場の理解や協力状況を聞く設問が必要。

1 問題なく休める、早退できる

2 多少解決しなければならない状況はあるが休める、早退できる

3 嫌な雰囲気乗り越えれば休める、早退できる

4 休めない、早退できない

●問 2 8 の前に追加します。

問 2 8 - 1

●日数を覚えているのか？質問の意図は？

●質問の意図は病児・病後児保育のニーズを確認する必要があるためです。

問 28-3

問 28-2 で「1 できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうか

がいます。上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

- 1 他の施設（例：幼稚園・保育所等）に併設したもの
- 2 小児科に併設したもの
- 3 地域住民等が保育するもの（例：ファミリー・サポート・センター等）
- 4 その他（ ）

⇒ **問 29**

問 28-4

問 28-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方にうかがいます。そう思われる理由について当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 親が仕事を休んで看るのが当然と思うから
2 親が休むことができるから
3 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安
4 地域の事業の質に不安がある
5 地域の事業の利便性（立地や利用可能時間
6 利用料がかかる・高い
日数など）がよくない
7 利用料がわからない
8 その他（ ）

⇒ **問 29**へ

問28-1で「エ」から「ク」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 28-5

5) その際、仕事が休めたら、何日仕事を休んで看たいと思われましたか。「エ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで看たかったおおよその日数について数字でご記入ください（数字は一桁に一字）。

できれば仕事を休んで見たかった日数 ⇒ 日

問 28-6

6 休んで看ることができなかった理由について当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

- 1 仕事が忙しくて休めない 2 子どもの看護を理由に休めない
3 自営業なので休めない 4 休暇日数が足りないので休めない
5 その他（ ）

問 28-5

- 「その際」とあるが、「1年間」なら、いろいろな病気が1回ではなかったと思われる。
ケースバイケースで治るまでの日数もバラバラ。

**お子さんの不定期の教育・保育利用や宿泊を伴う
一時預かり等の利用についてうかがいます。**

問 29 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で不
定期に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号に○をつけ、1年間の
おおよその利用日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）（複数回答可）。

利用している事業・日数（年間）		
1	一時預かり （理由を問わずに保育所などで一時的に子どもを 保育する事業）	日
2	幼稚園の預かり保育 （通常の就園時間を超え、不定期に利用）	日
3	ファミリー・サポート・センター （地域住民が子どもを預かる事業）	日
4	夜間養護等事業：トワイライトステイ （児童養護施設等で休日・夜間、子どもを保護する事業）	日
5	ベビーシッター	日
6	その他（ ）	日
7	利用していない	

⇒ **問 30**へ

問 29 で「7 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 29-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号に○をつけてください。
（複数回答可）

1 特に利用する必要がない	2 利用したい事業が地域にない
3 事業の質に不安がある	4 事業の利便性（立地や利用可能時間・ 日数など）がよくない
5 利用料がかかる・高い	6 利用料がわからない
7 対象者になるのかどうかわからない	8 利用方法（手続き等）がわからない
9 その他（ ）	

問 30 お子さんについて、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）で、
年間何日くらい事業利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番
号・記号に○をつけ、おおよその必要な日数をご記入ください（利用したい日数の合計と、目
的別の内訳の日数を口内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。）（複数回答可）。な
お事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1 利用したい	計	日
(内訳)		
ア 私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の 習い事等）、リフレッシュ目的		日
イ 冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む） や親の通院 等		日
ウ 不定期の就労		日
エ その他（ ）		日
2 利用する必要はない	⇒ 問31 へ	

問30-1へ

各設問に対するご意見

問 30 で「1 利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 30-1 問 31 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの形態が望ましいと思われますか。

当てはまる番号に○をつけてください。（複数回答可）

1 一時預かり	2 幼稚園の預かり保育
3 ファミリー・サポート・センター	4 夜間養護等事業：トワイライトステイ
5 ベビーシッター	6 その他（ ）

問 31 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労など）により、お子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。あった場合は、この1年間の対応として当てはまる番号に○をつけ、それぞれの日数も口内に数字でご記入ください（数字は一枠に一字）（複数回答可）。

	1年間の対応	日数
1 あった	ア （同居者を含む）親族・知人にみてもらった	泊
	イ 短期入所生活援助事業（ショートステイ）を利用した （児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業）	泊
	ウ イ以外の保育事業（認可外保育施設、ベビーシッター等） を利用した	泊
	エ 子どもを同行させた	泊
	オ その他（ ）	泊
2 なかった		

問 31 で「1 あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

⇒ア. 以外を選択した方は 問 32 へ

問 31-1 その場合、頼みやすかったですか。当てはまる番号に○をつけてください。

1 頼みにくい	2 どちらかというと頼みにくい
3 どちらかというと頼みやすい	4 頼みやすい

各設問に対するご意見

**宛名のお子さんが5歳以上である方に、
放課後の過ごし方についてうかがいます。**

⇒ 5歳未満の方は、**問36**へ

問32 お子さんについて、小学校低学年（1～3年生）のうちは、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「留守家庭児童会」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。

1 自宅	週 ☐ 日 ☐	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日 ☐	日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ☐ 日 ☐	日くらい
4 留守家庭児童会 (放課後児童健全育成事業)	週 ☐ 日 ☐ → 下校時から ☐ ☐ 時まで (☐ ☐ 時間) → うち土・日の利用 1. ある 2. ない	
5 ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日 ☐	日くらい
6 放課後等デイサービス ※	週 ☐ 日 ☐	日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週 ☐ 日 ☐	日くらい

※ 障がいのある児童が学校の授業終了後や学校休業日に通う、療育機能や居場所機能がある福祉サービスのこと。

問33 お子さんについて、小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号に○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。（複数回答可）また、「留守家庭児童会」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず（例）17時のように24時間制でご記入ください。（数字は一枠に一字）

※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1 自宅	週 ☐ 日 ☐	日くらい
2 祖父母宅や友人・知人宅	週 ☐ 日 ☐	日くらい
3 習い事 (ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	週 ☐ 日 ☐	日くらい
4 留守家庭児童会 (放課後児童健全育成事業)	週 ☐ 日 ☐ → 下校時から ☐ ☐ 時まで (☐ ☐ 時間) → うち土・日の利用 1 ある 2 ない	
5 ファミリー・サポート・センター	週 ☐ 日 ☐	日くらい
6 放課後等デイサービス ※	週 ☐ 日 ☐	日くらい
7 その他（公民館、公園など）	週 ☐ 日 ☐	日くらい

問 3 2

●この章全体について)

就学前用なのでいいない。年長さんは6歳の子がいるため、誤解を招いてしまう。

兄弟がいる家庭に送付されると、混乱を招く可能性があるため、リボンの文に「宛名の」を追加。

問 32 または問 33 で「4 留守家庭児童会」に○をつけた方にうかがいます。

問 34 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、留守家庭児童会の利用希望はありますか。事業の利用には、利用料がかかります。(1) (2) それぞれについて、当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例) 09時～17時 のように24時間制でご記入ください。(数字は一枠に一字)

(1) 土曜日

- | | | | | |
|------------------------|---|---|----------|-----------------|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | | | |
| 3 利用する必要はない | | | | |

(2) 日曜・祝日

- | | | | | |
|------------------------|---|---|----------|-----------------|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | | | |
| 3 利用する必要はない | | | | |

問 35 お子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の留守家庭児童会の利用希望はありますか。利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号に○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例) 09時～17時 のように24時間制でご記入ください(数字は一枠に一字)。

- | | | | | |
|------------------------|---|---|----------|-----------------|
| 1 低学年(1～3年生)の間は利用したい | } | ⇒ | 利用したい時間帯 | □ □ 時から □ □ 時まで |
| 2 高学年(4～6年生)になっても利用したい | | | | |
| 3 利用する必要はない | | | | |

各設問に対するご意見

各設問に対するご意見

問 36-3

母親	実際の取得期間 歳 ヶ月 希望 歳 ヶ月
父親	実際の取得期間 歳 ヶ月 希望 歳 ヶ月

問 36-4

母親	歳 ヶ月
父親	歳 ヶ月

問 36-3で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 36-5

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

		母親	父親
1	希望する保育所に入るため	1	1
2	配偶者や家族の希望があったため	2	2
3	経済的な理由で早く復帰する必要があった	3	3
4	人事異動や業務の節目の時期に合わせるため	4	4
5	その他（ ）	5	5

(2)「希望」より遅く復帰した方 ※当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

	母親	父親
1 子どもの成長を重視したため	1	1
2 希望する保育所に入れなかったため	2	2
3 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため	3	3
4 配偶者や家族の希望があったため	4	4
5 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため	5	5
6 子どもをみてくれる人がいなかったため	6	6
7 その他（ ）	7	7

問 36-1 で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 36-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 利用する必要がなかった（フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった）	1	1
2 利用した	2	2
3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）	3	3

問 36-6 で「3 利用したかったが、利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方にうかがいます。

問 36-7 短時間勤務制度を利用しなかった（利用できなかった）理由は何ですか。当てはまる理由に○をつけてください。（3 つまで）

	母親	父親
1 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した	1	1
2 配偶者が子育てに専念している、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった	2	2
3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった	3	3
4 仕事が忙しかった	4	4
5 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる	5	5
6 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる	6	6
7 子育てや家事に専念するため退職した	7	7
8 職場に短時間勤務制度がなかった（就業規則に定めがなかった）	8	8
9 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった	9	9
10 その他（ ）	10	10

問 36-7 で「3 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった」と回答した方にうかがいます。

問 36-8 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった理由は何ですか。当てはまる理由に○をつけてください。（3 つまで）

	母親	父親
1 取得している人がいないから	1	1
2 業務が他の人の負担となるから	2	2
3 職場の人の理解が得られないから	3	3
4 上司に理解が得られないから	4	4
5 その他（ ）	5	5

各設問に対するご意見

問 36-1 で「2 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 36-9 宛名のお子さんが1 歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1 歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

母 親	1 1 歳になるまで育児休業を取得したい	2 1 歳になる前に復帰したい
父 親	1 1 歳になるまで育児休業を取得したい	2 1 歳になる前に復帰したい

問36-10 子どもが原則1 歳(※1)になるまで育児休業給付が支給される制度、子どもが満3 歳になるまでの育児休業等(※2) 期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる制度がありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号に○をつけてください。

- 1 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた
- 2 育児休業給付のみ知っていた
- 3 保険料免除のみ知っていた
- 4 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった

※1：保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は1 歳6 月です。

※2：法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置のことです。

問 36-11 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じていることがあれば、当てはまる番号に○をつけてください。(複数回答可)

1 急な残業が入ってしまう	2 子どもが急病時の対応
3 職場の理解が得られない	4 保育所が見つからない
5 子どもと接する時間が少ない	6 その他 ()
7 特になし	

問 36-12 子育てと介護を同時に行っている(いた) ことがありましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 同時におこなっている(いた)	1	1
2 同時におこなっていない	2	2

問 36-12 で「1 同時に行って(いた)」と回答した方にうかがいます。

問 36-13 仕事についてはどうしましたか。当てはまる番号に○をつけてください。

	母親	父親
1 仕事を継続	1	1
2 仕事を休職	2	2
3 勤務形態を変更	3	3
4 仕事を辞めた	4	4

問 36-1 2で「1 同時に行って（いた）」と回答した方にうかがいます。

問 36-14 大変だと感じている（いた）事があれば、当てはまる番号に○をつけてください。（3 つまで）

	母親	父親
1 精神的、体力的に苦しい	1	1
2 費用が家計を圧迫している	2	2
3 子ども、親（義親）の世話を十分にできない	3	3
4 職場の理解が得られない	4	4
5 配偶者、兄弟、親戚等の理解が得られない	5	5
6 誰に相談したらよいかわからない	6	6
7 その他（ ）	7	7

各設問に対するご意見

子育て支援対策の全般についてうかがいます。

問37 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

- | | |
|-------------------------------|------------------------|
| 1 仕事と家庭の両立支援と働き方の見直しの促進 | 2 子育てにおける経済的負担の軽減 |
| 3 子育てのための安心、安全な環境整備 | 4 地域における子育て支援 |
| 5 妊娠・出産の支援 | 6 若者の自立とたくましい子どもの育ちの推進 |
| 7 健診など子どもの健康の支援 | |
| 8 生命の大切さ、家庭の役割についての理解を促進させる施策 | |
| 9 その他() | |
| 10 特になし | 11 わからない |

問38 子育てに必要な施策などの情報をどのように入手されていますか。あてはまるものに○をつけてください。(3つまで)

- | | |
|--|-------------------|
| 1 向日市の広報やパンフレット | 2 保健センターなどの向日市の機関 |
| 3 インターネット(ホームページ、LINE・フェイスブックなどのSNS) | |
| 4 子育て雑誌・育児書 | 5 テレビ、ラジオ、新聞 |
| 6 友人・知人 | |
| 7 隣近所・地域の人 | 8 子育てサークルの仲間 |
| 9 保育所、幼稚園、学校 | |
| <u>10 地域子育て支援拠点(ねこばす、マナ・ハウス、チェリーズハグ)</u> | |
| 11 情報の入手手段がわからない | |
| 12 情報の入手先がない | |

問39 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号に○をつけてください。

満足度が低い	←	→	満足度が高い
1	2	3	4
			5

問40 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。(書ききれない場合は任意の紙に記載していただいても構いません)

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。
切手は貼らずに同封の封筒に入れ、ご投函ください。

各設問に対するご意見

問 3 7

- 40-1、40-2→40、41 へ。その後問 40 を 42 にして最後に移動してはどうか。

（理由）40、41 に答えた後考えさせる必要があるため。

→修正。

- 選択肢 6、8 の内容がピンとこず、別の言葉で表現してほしい。

→選択肢を修正。要協議。

問 3 8

- 選択肢に「地域子育て支援拠点（ねこばす、マナ・ハウス、チェリーズハグ）」追加。

→追加

問 4 0

- スペースをもう少し広げても良いのでは。

「書ききれない場合は任意の紙に記載していただいてもかまいません」の一言があればよい。

→上記の内容を追加で記載。